



「はっけん！ ノート」

にち じ れいわがんねん がつ にち じ とうび
 日 時：令和元年7月13日（土）9：30～14：30
 こさめけっこう こうてんえんき えんき ばあい にち にちようび
 ※小雨決行。荒天延期（延期の場合14日（日））
 ば しよ けんりつちが さきさとやまこうえん
 場 所：県立茅ヶ崎里山公園
 しゆ さい ちが さき しかなぎょうせいさくか
 主 催：茅ヶ崎市環境政策課
 きよう さい こうえきさいだんほうじん かながわ けんこうえんきょうかい
 共 催：公益財団法人 神奈川県公園協会
 きよう りよく やなぎやと しぜん まな かい
 協 力：柳谷の自然に学ぶ会

し 氏	めい 名	
--------	---------	--

さとやま たい 里山はっけん隊！スケジュール

9:30	しゅうごう 集合	けんりつちがさきさとやまこうえん さと いえ 県立茅ヶ崎里山公園「里の家」
9:40	しぜんかんさつ 自然観察など	しっち 「湿地」
11:00	ちゅうしょく 昼食	さと いえ 「里の家」
12:00	はっぴょうなど 発表等	さと いえ 「里の家」
13:10	こうさく 工作など	さと いえ 「里の家」
14:30	かいさん 解散	さと いえ 「里の家」
	(予定)	

今日の「はっけん！」をみんなで話し合
い、発表を行うよ

たけ みずでつぼう つく
竹で水鉄砲を作るよ

しゅうごうばしよ かいさんばしよ
【集合場所・解散場所】



東駐車場	午前8時30分～午後6時	普通車42台	平日、普通車 200円/回、大型車 600円/回 (消費税含む) 土日祝日、普通車 400円/回、大型車 1200円/回 (消費税含む)
西駐車場	午前9時～午後6時	普通車260台・身障者用2台・ 大型車10台	※大型車は西駐車場のみ ※年末年始(12/29～1/3)は土日祝日料金
北駐車場	午前9時～午後6時	普通車99台・身障者用2台	※二輪車は全日無料

さとやま 里山はっけん隊！を開始する前に…



◎持ち物

(服装)

長そで 長ズボン 帽子 長ぐつ

(必ず持ってくるもの)

タオル 軍手 お弁当 筆記用具 はっけんノート (この冊子)

水筒 (麦茶やスポーツドリンクがおすすめ。熱中症対策のため、多めにお持ちください。)

着替え (水鉄砲で遊ぶので着替えをお持ちください。着替えは、半そででもOK)

(持ってくると便利なもの)

双眼鏡 (7~8倍がベスト) 虫取り網 虫かご ビニール袋

プラスチックのフタ付き容器 (プリンやゼリーの容器くらいの大きさ) 塩分の補給ができる飴

絆創膏など カメラ (携帯電話・スマートフォンのカメラでもOK) 虫除けスプレー

雨具 (天候によって。雨の場合はレインコート着用)

◎フィールドマナーを守ろう！

1. リーダーの言うことを良く聞いて観察しよう。
2. 大きな音や大声を出さないようにしよう。
3. 田んぼや畑には入らないようにしよう。
4. 踏み荒らさないように、なるべく道を歩こう。
5. ごみは必ず持ち帰ろう。
6. 危険なものには触らないようにしよう。
7. 公園内ではっけんした動植物は、許可なくもち出しはしないようにしよう。

※**特に危険なもの!!** → **スズメバチ、毒へび**

絶対に近寄ったらダメだよ!

草むらに入るのも注意!!



スズメバチ



マムシ

◎どんな服装がいいのかな？

植物のカブレ、虫さされ、トゲや枝による傷を防ぐため、必ず長そで、長ズボンを着ましょう。

また、スズメバチに刺されないようにするため、白に近い服・帽子を着用しましょう。

(黒の服・帽子は避けてください。)

毒へび(マムシ・ヤマカガシ)に足を噛まれないように、長ぐつや登山ぐつなどの足首が隠れる靴をはきましょう。

みんなで守る「コア地域」

茅ヶ崎市では、市内の自然を調査して、特に重要な場所を「コア地域」と名付けて、みんなで守っていくことに決めました。「里山はっけん隊！」で行く、県立茅ヶ崎里山公園がある「柳谷」も「コア地域」のひとつです。みんなで守っていくためには、その場所がどんな場所で、どうして重要なのかを知って、どうやって守っていくか考えることが大切です。

みなさんも、大切な自然環境を守るため、里山はっけん隊！で知ったことを、お友達にも教えて、みんなでどうやって守っていくか考えましょう。

柳谷

市内最大の谷戸で、市内でもっともおおきく、最も多くの動植物が確認されています。その多くは県立茅ヶ崎里山公園に含まれており、一年を通じて多くの方が訪れています。水田・湿地・細流・草地などやこれらを囲む樹林が広がっています。



茅ヶ崎市の7つの「コア地域」(特に重要な自然環境)

茅ヶ崎の四季と自然

検索

動画配信中



コア地域を中心に、自然環境の四季をとおして植物や昆虫等を数多く紹介しており、谷戸や食物連鎖等について誰にでも分かりやすく解説しています。

がいらいしゅ にほん しぜん まも 外来種から日本の自然を守ろう

ひと て ほか ちいき も こ まれた い がいらいしゅ もんだい
人の手によって他の地域から持ち込まれた生きもの“外来種”が問題となっているんだよ。もともと
その場所で生活していた生きもの“在来種”から、すみかや食べ物をうばったりして、自然のバランスを
くずしてしまうんだ。

なか
中にはペットとして飼われていたものが外に放されて日本の自然の中に棲みついてしまうものもある
んだ。

しゅってん かんきょうしょう かんきょうはくしょ
出典：環境省 こども環境白書

ほぜんさぎょう 保全作業をやってみよう！

さとやま たい がいらいしゅ と のぞ ほぜんさぎょう ちようせん
里山はっけん隊！では外来種を取り除く「保全作業」に挑戦！

ざいらいしゅ まも がいらいしゅ め
在来種を守るために、外来種の「セイタカアワダチソウ」を抜いてみよう！！

セイタカアワダチソウ



きた げんさん がいらいしゅ
北アメリカ原産の外来種。
たいさく ひつようせい たか じゅうてんたいさくがいらいしゅ
対策の必要性が高い、「重点対策外来種」に
してい
指定されています。

★駆除のポイント

くじょ
セイタカアワダチソウは、地中にある根に
ちちゅう ね
よって増えるため、可能な範囲で根から引き
ふ かのう はんい ね ひ
ぬ こうかてき
抜くと効果的です。

しゅってん かんきょうしょう にほん がいらいしゅたいさく
出典：環境省 日本の外来種対策

せい がい
セイタカアワダチソウ以外にも、
こくない おお がいらいしゅ
国内には多くの外来種がいるの。
いちぶ がいらいしゅ しぜん
一部の外来種によって、自然の
バランスがくずされてしまっている
の！

しぜん まも
自然のバランスを守るためにも、
がいこく い に
外国の生きものを逃がしたり、捨てた
りすることは絶対だめぞよ！
ぜったい



「^{さとやま}里山はっけん隊！^{たい}」をはじめよう！！



かんさつばしょ くわ し
観察場所を詳しく知ろう

^{さとやま}里山では、^{みずべ}水辺や^{くさち}草地や^{じゅりん}樹林など、^{こと}異なる^{かんきょう}環境が^く組み合わさることで、^いたくさんの^{はぐく}生きものが育まれています。
 今回の「はっけん隊！」は^{こんかい}里の家を出発し、^{たい}湿地を中心に、^{さと}たくさんの^{いえ}生きものをはっけんします。また、^{しぜんかんきょう}自然環境を守るための^{まも}保全活動を行います。



しっち 湿地

さとやまこうえん きたがわ しっち しほ みず なが ところ み
里山公園の北側にある湿地では、絞り水が流れており、きれいな所でしか見ることができない
きちよう い せいそく
貴重な生きものが生息していました。

しかし、かんそうか すず きちよう い せいそく かんきよう
乾燥化が進み、貴重な生きものが生息しにくい環境になってしまいました。

そこで、きちよう い いちどせいそく
貴重な生きものがもう一度生息できるように、セイタカアワダチソウ(がいらいしゆ ぬ ほぜん
外来種)を抜く保全
さぎよう おこな わき ぬ しほ みず と い きゆうこうでん
作業を行い、脇を抜ける絞り水を取り入れて、かつてあった休耕田のような湿地にすることになりました。

つうねん ほぜん かつどう しみ だんたい かたがた ちゆうしん おこな だい き ねんかん さとやま
通年の保全活動は市民団体の方々を中心に行いますが、第6期の2年間をかけて、里山はっ
けん隊！の隊員のみなさんも、これらの保全活動を行っていただきます。きちよう い
貴重な生きものがもう
いちどせいそく きようりよく ねが
一度生息できるように、みなさまのご協力をお願いいたします。

みんなのきぎよう
作業のおかげで、こんなにがいらいしゆ と
外来種を取り
のぞ
除くことができたぞよ！
こんかい たいいん きようりよく がいらいしゆ
今回のはっけん隊も、みんなで協力して外来種を
と
取り除くぞよ！！



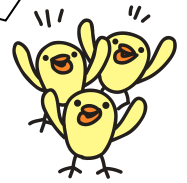
だい かいさとやま たい
第2回里山はっけん隊！でみんなが取り除いた外来種

ただいま しっち しっち か めざ しみ だんたい かたがた ちゆうしん ほぜん かんりさぎよう おこな
只今、湿地は湿地化を目指して市民団体の方々を中心に保全管理作業を行っています。
た い さい ふ あ き
立ち入る際は、踏み荒らさないように気をつけましょう。

① 「はっけん！」スタート

ポイントは「**特徴**」
とくちょう

めみ目で見るだけでなく、音をきいたり、においをかいだり、さわったりしながら生きものを「はっけん！」しよう！



はっけんポイントその1

い生きものをはっけんしよう！

いよいよ楽しい観察タイム！はっけんポイントにちゅうもく注目して、みつけたものや場所を「一覧リスト」にきろく記録してね。（一覧リストは当日配ります）。

★こんなものいるかな？ どこにいるかな？ なにしてるのかな？



オニヤンマ



シオカラトンボ



ショウリョウバッタ



ベニシジミ



出展：お花の写真集

センニンソウ



チドメグサ



クヌギ

はっけんした生きものは「一覧リスト」に忘れずにきろく記録してね！！



カメラを持っているスタッフに声をかけて、はっけんしたものを写真に撮ってもらおう！！



はっけんポイントその2

生きものの「特徴」をはっけんしよう！

里山でしかみられない自然の中で、生きものや風景を観察し、わたしたちの行動により生きものにどのような影響を与えているかを意識し、生きものの特徴に注目しながら、観察してみよう！

足は何本あるかな？羽の長さはどのくらいかな？色は何色かな？
生きものの特徴に注目しながら観察するぞよ！

生きものの特徴はなんのためにあるのかな？なんでここにいるのかな？なにをしていたのかな？
はっけん！した生きものについて考えてみよう。



②まとめてみよう

午後は、午前中ははっけん！した生きものの特徴について発表してね。

絵を描いてもらうから、はっけん！した生きものはカメラを持っていれば写真を撮っておこう。

わーい
いろんな「特徴」を
「はっけん！」できたよ



たくさんの「はっけん！」が
あつまるのね



ばしょによって、ちがう
「はっけん！」が
あるんだね。



いいもの見つけた！
さとやま

里山たまたまばこ

～vol.14 夏～

テーマ
たけ
「竹」

竹は、日本各地に広く分布し、古来より私たちの生活に密着したさまざまなものに利用されてきました。

常緑で倒れにくく、真っ直ぐに伸びる竹は、生命力を象徴するおめでたい植物のひとつとされ、お正月に飾る門松にも使われています。

竹と私たちの生活

伝統的な日本家屋にはいたる所に竹が使われていました。土壁には竹を芯に塗り込めてありました。この壁が寒さ、暑さ、湿気などを調整するなど、日本の気候に適した働きをしているのです。

さらに、竹は古来から積極的に日本各地に植えられ、手入れの行き届いた竹林は、美しい風景をかたちづくってきました。

しなやかでいて強く、多岐にわたる用途に活用できる竹は、まさに自然からの恵みであり、日本文化の伝承や人々の暮らしに欠かせない植物です。

出典：農林水産省 竹のおはなし



伝統的な日本家屋には竹材が多用されていました。



里山公園にも竹林があります。
この写真は、「谷の家」のすぐ近くの竹林です。



竹にも花は咲く？

みなさんは、竹にも花が咲くことをご存じですか。

一斉に開花、一斉に枯れるため、その現象がまさに病的に見えることから「開花病」「十年枯病」などと呼ばれ、昔から恐れられてきました。しかし、これは、一定の周期で起こる生理現象であり、病気ではないとのこと。

開花までの周期は長く、マダケではほぼ120年のサイクルといわれていますが、モウソウチクは67年目に開花したという事例が2つあるだけで、現状ではまだよく分かっていません。また、開花すると種子を実らせるのが一般的ですが、ほとんど種子が実らないものもあります。



モウソウチク



マダケ



モウソウチクの花

出典：農林水産省 竹のおはなし

里山はっけん隊！では、里山公園の竹を使って水鉄砲を作るぞよ！



× モ ~^{じゆう}自由につかってね!

× モ ~自由じゆうにつかってね!

きょう 今日けふのリーダーリーダーの皆さんみなさんは柳谷やなぎやとの自然しぜんに学ぶ会まなかいで毎月第4日曜日まいつきだい にちようび
に里山公園さとやまこうえんで自然観察会しぜんかんさつかいを行っているぞよ。おこな

(10時~12時、パークセンター集合、事前申込不要、参加無料)

おなじみの達人たつじんたちの案内あんないで、柳谷やなぎやとにもっと詳しくくわなれるぞよ!

7月28日(日)のテーマは「水生生物すいせいせいぶつを見よう」ぞよ!

池いけや水路すいろに棲すんでいる水生生物すいせいせいぶつを観察かんさつするぞよ! 環境かんきょうの違いちがいで

種類しゅるいが変わるかな?

連絡先れんらくさき: 事務局じむきょくちよう長ちよう 白田しらたさん 0467-88-5586

会かい 長ちよう 野田のださん 0467-51-8489

